

■提案書評価基準

評価項目	評価の視点	配点	
		1次審査	最終審査
1 業務への理解	○国際園芸博覧会の趣旨を理解しているか。 ○国際園芸博覧会のテーマやサブテーマへの理解は十分か。	10	10
2 業務に関する知識、経験、業務の実施・管理体制、類似業務の実績	○業務の運営管理・実施体制等の計画から、業務が確実に実施されると判断されるか。 ○業務スケジュールは適切か。 ○過去に同種業務の実績はあるか。	10	10
3 作品コンセプト	○企画提案書作成要領に記載する事項を踏まえた内容となっているか。 ○福岡県らしさを表現されたものとなっているか。	20	40
4 作品デザイン	○魅力的で優れたデザインとなっているか。	20	40
5 要件適合	○企画提案書作成要領に記載する事項が盛り込まれた内容となっているか。 ○環境に配慮した設計となっているか。 ○アクセシビリティに配慮した設計となっているか。	20	30
6 会期中のPR	○県の出展目的を踏まえた内容となっているか。 ○効果的なPR手法となっているか。	10	30
7 会期後の利活用	○レガシー効果が期待できる内容となっているか。	10	40
合計		100	200

■審査方法

- ・審査は、上記に示す評価項目により採点する。
- ・合計点数が高い提案事業者から順に、受託候補者、次点の受託候補者を選定する。
なお、合計点数が同点となった場合は、選定委員会の協議により選定する。
- ・満点の6割を最低基準点とし、合計点数がこれに満たない場合は、選定しない。
- ・提案参加事業者が1者の場合においても審査を行い、最低基準点を超えた場合、受託候補者として選定する。

■評価点

評価点	極めて優れている	優れている	普通である	不十分	極めて不十分
評価点 (配点10点)	10	8	6	4	2
評価点 (配点20点)	20	16	12	8	4
評価点 (配点30点)	30	24	18	12	6
評価点 (配点40点)	40	32	24	16	8